

つわのこ

—「はあと」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年7月4日(月)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 19

地区懇談会ありがとうございました。

6月22日(水)は、お仕事後のお疲れのところ、たくさんの保護者の方にご参加いただき大変ありがとうございました。PTA プール開放の当番や開放中止の判断について、通学路の変更や朝の登校の様子、運動会の応援席の確保の仕方など様々ご意見や情報をいただきました。それぞれについて、聞き取りや検討、協議をしているところです。よりよい状況となるよう、計画、準備してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

学習公開日お世話になりました。

お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、大変ありがとうございました。この日は、2年生、1年生が親子ふれあい活動を行いました。学級役員の皆様には、準備等大変お世話になりました。おかげさまで素敵な時間になりました。ありがとうございました。

お子さんの学校での様子はいかがでしたでしょうか。私から見ると、子どもたちは、いつも以上に張り切り、いつも以上の笑顔で、活動していました。やっぱりおうちの方に見てもらう、いてもらうのはうれしいんだなと思いました。



<3年生 外国語活動>



<4年生 外国語活動>



<1年生 親子ふれあい活動「ドッジボール」>



<5年生 音楽>



<6年生 社会>

毎日強烈な暑さ。熱中症にはお気を付けてください。



<2年生 親子ふれあい活動「100年後のつわのタウン」>



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年6月22日(水)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 18

修学旅行無事終了

6月1日・2日の修学旅行は、津和野小・木部小の6年生27名全員が参加し、無事に旅行することができました。引率した職員からは、充実した思い出に残る2日間となったこと、今回の旅行先での6年生の姿に大きな成長をいたるところで感じたと報告がありました。

例えば、

- 仲間を思いやるやさしい言葉がけや心づかいが様々な場面で見ることができていた。
 - 集合時刻を強く意識し、しおりをしっかりと読みながらゆとりある早めの行動をすることができていた。
 - 添乗員さんやバスの運転手さん、ホテルのスタッフの方や見学先の職員の方などに気持ちのよいあいさつをすることができていた。
- というものです。本年度の最も大きなイベントの1つである修学旅行。この時の自分たちの姿を振り返り、津和野小学校のリーダーとして、この2日間の思い出と成長をこれから先の学校生活にぜひとも生かしていってほしいと思います。



コロナのため…5年生国立三瓶青少年の家宿泊研修中止

コロナ禍のため、6年生は当初予定していた福岡へは行けませんでした。松江・出雲コースで予定通り実施できました。しかし、5年生は残念な対応となりました。

5年生は、6月15日(水)16日(木)に国立三瓶青少年の家に宿泊研修に出かける予定でした。しかしながら、宿泊者にコロナ感染確認があったため、ガイドラインに従い教育委員会とも協議し、残念ながら見送ることとなりました。そもそも当初計画は、江津市の少年自然の家に行く予定でしたが、少年自然の家がコロナ感染者の療養施設となったため、行き先を国立三瓶青少年の家に変更していました。直前の感染者確認のため今回は見送りとなりましたが、予備日として設定していた、11月24日(木)25日(金)に江津市の少年自然の家に出かけます。子どもたちは、各担当の準備をしたり、カレー作りの練習をしたり、…すでに宿泊のための荷物の準備も済ませていた子もたくさんいました。今回は悔しい判断となりましたが、秋にはしっかり楽しんでほしいと思っています。

避難訓練をしました。

本年度1回目の避難訓練をしました。今回は火災の想定です。校庭のバックネット付近の避難場所に落ち着いて速やかに移動することがねらいです。1年生は初めての避難訓練でしたが、どの学年もねらいを達成できました。また、どの学年も真剣に取り組んでくれたことも、うれしかったです。

今回は職員による初期消火訓練も行いました。避難も消火もしないで済むにこしたことはないわけですが、いざというときの備えを忘れずにしていきたいものです。



つわのっこ

—「はあと」をしっかりやっていこう!—



令和4年6月21日(火)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 17

子鷺 写真撮影 — 教科書の表紙に —

現在使われている教科書は2020(令和2)年度版です。この教科書は4年間使用され、次版は2024(令和6)年度版となる予定です。

その教科書(4年生社会科)の表紙に津和野の「子鷺踊り」が選ばれました。そのための撮影が6月7日(火)に行われました。昨年度、総合的な学習の時間に「子鷺踊り」を選択した7人(現4年生)が撮影に臨みました。実際衣装を身に付けての撮影でしたので、子鷺踊り保存会の皆様には、衣装の準備から着付け、撮影時のポーズまで大変お世話になりました。

実際に教科書として世に出るのは令和6年度になります。表紙を飾るのは4名の写真となる予定です。たくさん写真を撮りましたが、どの写真が採用されるのか、とても楽しみです。



民音学校コンサート

昨年度はプロバスケットリーグスサノオマジックの選手の訪問がありましたが、今年度は一般財団法人 民主音楽協会のおかげで、和楽器ユニット「AUN&HIDE」をお招きして、コンサートを実施していただきました。バスケットもそうでしたが、プロの技を間近で見たり、体感したりできる経験はとても貴重な経験です。今回は、太鼓や三味線、チャップパで迫力のあるリズム感ノリノリの演奏で、会場はとても盛り上がりました。素敵な時間になりました。下は、子どもたちの感想の一部です。

「和楽器は静かなイメージがあったけどあんなに迫力のある演奏ができるなんてびっくりしました。」

「今日の1時間で『AUN&HIDE』さんがあこがれになりました。」

「太鼓と僕は離れていたけど、地面がものすごく揺れていたの、めっちゃめっちゃ力があるんだなと思いました。」

「私はあんなすごい演奏を間近で聞くことができたこと感謝しています。」

「とても大きい音で体の芯までよく通りました。」

「1番最初の音を聞いた時は、心まで響いてきたので驚きました。自分の知っている曲が出てきたので、手拍子で楽しむことができました。」



つわのこ

—「はあと」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年6月3日(金)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 15

交通安全教室をおこないました。

5月24日(火)に校庭や体育館を使って交通安全教室を行いました。昨年度は出張で見ることができず残念でしたが、今回は間近に様子を見ることができました。子どもたちは、自転車の点検の大切さについて学んだり、実技練習では、左右確認や危険が潜んでいる場面について、体験を通じて学んだりしました。

子どもたちの感想からは、「左から右の順にブレーキをかけることを知りました。」「『ぶたはしゃべるってさ』で点検することが、復習になって去年よりもっと気をつけようと思いました。」「『ぶたはしゃべるってさ』を使えば、自転車に乗る前に危険なところを見つけて安全に自転車に乗ることができるので、これからも使っていきたいと思いました。」「後ろを確認して止まることは難しかった。」「止まって、また進むときに後ろを向かないので、これからは向こうと思いました。」「シミュレーション体験を通して、交差点などの見通しの悪いところはいつもより気をつけて運転しようと思いました。」など、今後に生かそうとしている様子がかうかがえました。自転車を利用する際の安全について、改めて意識することができたと思います。

津和野警察署の方々にご支援いただき、貴重な安全指導の時間になりました。保護者の皆様には、自転車を運んでいただき、大変ありがとうございました。



心肺蘇生法講習会 —5年生親子ふれあい活動—

6月1日(水)に心肺蘇生講習会を行いました。津和野消防署から4名の消防士の方に来ていただき指導を受けました。前半は5年生の親子ふれあい活動として実施されました。たくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。後半は学校の職員が指導を受けました。年に一度の講習の機会。感覚を呼び起こしたり、頭を整理したりする機会になりました。

実際に講習を生かす場面は起きてほしくないですが、いざというときに命をつなぐ大事な行動です。もしものときは、勇気を出して躊躇しないで行動したいものです。



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年6月1日(水)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 14

あいさつ100人大作戦

先週の木曜日と金曜日に「あいさつ100人大作戦」を行いました。もっとあいさつの声を増やしたい、友達同士のあいさつを増やしたい、そんな思いから意識付けを図るために行いました。

誰かとすれ違うとき、すれ違う相手よりも先にあいさつをします。それができたら1人に付き1ポイント。それが100人になるように求めました。

100人が達成できたかどうか、達成者の人数を担当の先生に報告してもらっているのですが結果をお伝えします。達成率で見ると、下のような結果になります。これをどのように受け止めるか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	SAT	合計
5/26(木)	0%	0%	0%	44%	6%	19%	0%	11%
5/27(金)	0%	18%	0%	50%	44%	0%	0%	16%

いつも以上にたくさんの、そしていろんな場所からあいさつの声が聞こえました。素直に実行に移してくれて、うれしかったです。しかし、1日に100人は、難しかったようです。今回は、達成へのハードルが高かったと思います。意識づけることにはつながっていると思うので、今後も生徒指導主任と一緒に考えて刺激を与えていきたいと考えています。

2年生「人権の花」を植えました。

今年も2年生が「人権の花運動」に参加しました。「人権の花運動」とは、法務省が推進する「学校に配布した花の種子、球根などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたもの」です。自らが花を植え、協力して育てる体験的な活動を通して、命の尊さを感じ取り、人権意識の涵養を図る活動であるといえます。今年度も人権擁護委員の大庭知子さん、人権同和対策係の齋藤彩さん、サンフラワーつわのの長嶺恵子さんと一緒にマリーゴールドを植えました。校庭の花壇の一番体育館側に咲いています。

優しさや思いやりの心を育むことは、人権意識を高めることにつながると考えますが、一朝一夕に育まれるものではないと思います。日々の生活、学校教育活動の全般にわたって育てていくものであると思います。その中で改めて意識化される時間として、このような取組や道徳の時間、人権週間などがあるといえます。マリーゴールドを育てていく息の長い活動では、協力や助け合いといったプラスの場面だけでなく、残念な場面やトラブルもあるかも知れません。それら全てを通して、気づいたことや考えたこと

を大事にして
いってほしい
と思います。

2年生のみな
さん、これから
のお世話、よろしく
お願いします。

あいさつ100人大作戦で あいさつカアップ!

- あかるく
- えがおで
- なんどでも
- だれにでも
- 自分から先に



つわのっこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年5月25日(水)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 13

芸術士さんをお迎えして

本年度も芸術士の大田慶さんをお迎えして「造形遊び」や「鑑賞」、「ダイナミックなアート活動」をやっています。津和野ならではの貴重な感性を磨く体験的な学習の機会です。改めて大田芸術士に敬意を払うと同時に、芸術士さんを派遣してくださる津和野町に感謝です。大田さんと廊下などで話す子どもたちの表情を見ていると、子どもたちもこの時間を楽しみにしているのを感じます。

今回は1年生が砂場での造形遊び、5、6年生は2階のオープンスペースを使って水彩絵の具を使った活動を行いました。

<5・6年生>

<1年生>



今回の5、6年生の活動は、水彩絵の具の性質を学び、個別に描いていく活動でした。水を使うタイミングや量でどのように色の変化があるのか、電子黒板で拡大された大田先生の筆の動きまで確認できるようにしており、どのような筆の動きをするのかなど、水彩絵の具に親しみながら、今後の活動にもつながるスキルアップが図られたと思います。

1年生は、砂場で水も使いながら着替え持参の造形遊び。感性を働かせ、砂の感触を楽しみながら、楽しそうに活動できました。砂場という限られたスペースを使ってみんなで行う活動でしたので、どうしても自分の作品を踏まれてトラブルになったりし、水をもらうために順番待ちをしても、ついつい「自分のためにやってほしい」という思いがおさえられず、自分本位の行動になってしまったり…。他者との協力や分かち合い、折り合いをつける力をつけていく場にもなってくると思います。創ってみたいもの、やってみたいことを大好きな砂遊びを通して思い切りやる、創ってみたいイメージを膨らませながら砂を触り、いろんな形にしていく。感覚をみがくとともに、造形遊びとしての力を育みながら、他者とのように過ごしていくのか考えていく場面にも恵まれました。



つわのっこ

—「は あ と」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年5月24日(火)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 12

第1回学校運営協議会を行いました。

今年度よりコミュニティ・スクール(学校運営協議会)が導入され、5月18日(水)に1回目の会合を行いました。「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し」「社会との連携・協働によりその実現を図っていく」ことを

ねらっているのが、コミュニティ・スクールという制度です。その実現に向けての協議の場が各校で行われる学校運営協議会(本年度は3回を予定)です。

津和野小学校では、すでにたくさんの地域の方や行政のサポート、公民館からの支援を受けて教育活動を行っています。ですので、「何を今さら」と思われるかもしれません。文科省が進める

制度ですので、地域との関係が薄い都市部の状況も考えての施策であると思います。ですので、新たに何か大きな変化や新たな組織をつくって取り組んでいくものではありません。今回の学校運営協議会も昨年まであった「学校評議員会」を更新したものとなっています。

地域と一丸となって子育てしていくために、学校と地域がどれだけまともな、うまく役割分担できるか、目標を共有できるか、このあたりが大事になってくると思います。今後はこの制度を生かして、目標やねらいを共有する作業を通して「社会に開かれた教育課程」を考え、地域の活動とも

連動させていくことが課題になっていくと考えています。学校としては、「地域と共にある学校づくり」を行うため、カリキュラムマネジメントを行い、計画的に教育課程に落とし込んでいくことが、まずは大事となると考えています。

学校運営協議会(コミュニティスクール)とは

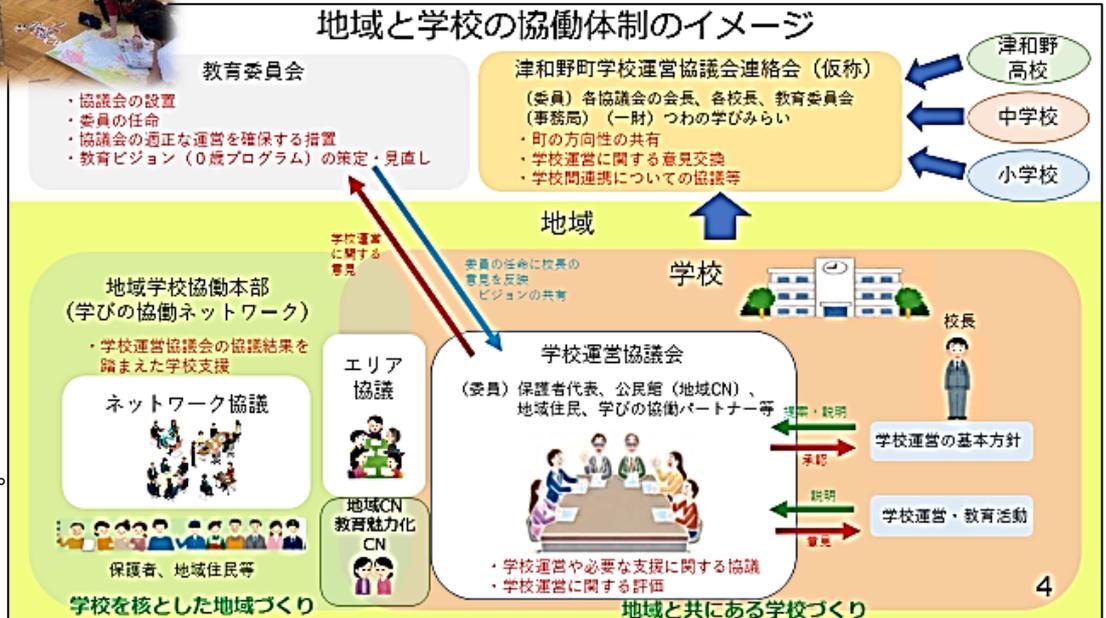
保護者及び地域住民の学校運営への参画及び支援・協力を促進し、もって学校運営の改善及び児童・生徒の健全育成に取り組み、地域に開かれた学校づくりを進めるとともに、地域の創意工夫を生かした特色のある教育を推進するために学校に設置する協議会

- 協議会の設置単位
小中学校毎に協議会を設置する ※高校も令和4年度から同様に設置される予定
- 主な協議内容
 - ・学校教育目標・運営計画等の検討
 - ・学校、保護者、地域住民等との連携・協働による教育の充実に関する事
 - ・学校運営に関する評価 →学校評議員制度の評価にかわるもの
- 委員…校長が推薦し、教育委員会が任命する(任期は任命された年度末まで。再任は可。)
・15人以内
(保護者、校区内の地域住民、運営に資する活動を行う者、学識経験者、その他教育委員会が適当と認める者)
・会長、副会長は委員の中から互選で選出する。
※校長、教職員等は事務局側



動き出したばかりですので、一步一步前進していくために、教育委員会の指導もいただきながら取り組んでいきたいと思っています。

地域と学校の協働体制のイメージ



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年5月23日(月)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 11

授業づくり研修会 —授業改善「主体的・対話的で深い学び」を求めて—

今年度も島根県立大学教授の齊藤一弥先生をお招きして、5月26日(木)に授業づくり研修会を行います。新学習指導要領(29年度告示)が告示されて早5年。ICTを活用した授業づくりや対話的な授業づくりについては、意識化され一定程度進んでいるといえますが、新学習指導要領が目指している、各教科の特性に依拠した「見方・考え方」を通して、汎用的な能力をつけていく授業は、まだ道半ばといえます。「見方・考え方」というのは、「『どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか』というその教科等ならではの物事を捉える視点や考え方」のことです。この「見方・考え方」は、「教科等の学習と社会をつなぐもの」であるので、「児童生徒が学習や人生において『見方・考え方』を自在に働かせることができるようにすることにこそ、教師の専門性が発揮されることが求められる」と学習指導要領は求めています。



昨年度は、5年の長嶺先生が算数を、6年の中村先生が社会を、教頭の並河先生が国語の研究授業に挑戦し、その振り返りをもとに研修、齊藤先生から指導をいただきました。改めて学習指導要領をしっかり読み込み、学習内容の系統性を踏まえて、子どもの身近な課題設定をしていくことが求められました。

スキルアップに特化した授業や習熟や復習、練習のためのドリル的な内容の授業もあるので、すべての授業をこのように行うのは現実的ではありませんが、日々の授業を振り返り、もっといい授業をしたい、質の高い授業をしたいと思わなくなったとき、教師は終わりだと思います。授業をすること、これが教師の最も大切にすべきことの1つだと考えます。

今回は、5年担任の谷川先生が学校を代表して授業者となり、算数の「小数倍」の授業を行います。職員全員で授業案を考えましたので、授業後の振り返りを大切にしてそれぞれの授業にフィードバックしていきます。

より質の高い授業を目指して、研究主任の中村先生を中心に、年間を通じて研修を進めていきます。授業が根本から変わるわけではありませんが、改善していくポイントは何なのか、授業のねらいをしっかりと定め、単元計画をデザインしながら「つけたい力」を付けさせるため、いかに子どもたちの脳みそに汗をかかせられるか、一気にできるものではありませんが、意識して取り組んでいく中で、授業力を上げていきたい、資質を高めていきたいと考えています。

PTA 奉仕作業ありがとうございました。

貴重なお休みの日に学校の環境整備をいただき大変ありがとうございました。おかげさまで学校がとてもスッキリしました。これからどんどん雑草が伸びていくので、このタイミングでとっていただいたのはとてもありがたいです。また、昨年は大雨時に校庭の周辺に水があふれかえったことがありました。溜樹の土砂をとっていただいたので、こちらも安心です。

子どもたちもたくさん参加してくれていました。休みの日に学校に来ての作業。えらいなあと思うとともにみんなのために活動した経験や大人が作業をしている様子を見た経験は、子どもたちにとってプラスになったと思っています。

奉仕作業の準備、運営にあたりPTA 地区活動の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、学校の担当として大卒2年目の若い2人(岩田先生・岩崎先生)が準備・運営をしっかりやり遂げました。頼もしさを感じるとともに貴重な学びの機会になったと思います。



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年5月18日(水)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 10

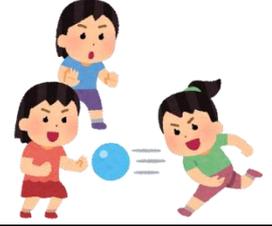
第1回 津和野小カップ ドッジボール大会

PTA 総会のあった4月30日(土)にドッジボール大会をしました。この日の3時間目は各学級が懇談会を行うため、子どもたちが教室以外の場所で過ごす必要がありました。担任が不在となるので、全校でドッジボール大会をしたらどうだろうか、子どもたちも喜ぶのではないかと考えました。

できたばかりの今年度の縦割り班での活動。ぎこちなさはありましたが、集合や整列など、6年生のおかげでしっかりできたと思います。

8つある縦割り班(1~4班が赤、5~8班が青)がトーナメントで対戦。僅差の試合が多かったです。優勝したのは、7班(班長 矢村 ゆうとさん)。赤 vs 青では25-44で青の勝ちでした。

今後も楽しみのひとつになるようにかたちを変えながら、第2回は、ロング昼休みを活用するなどして続けていきたいと考えています。



たてわり班で協力! チームワークがいいのはどの班だ!
●今年生リーダーシップ ●たてわり班で協力!
●たてわり班でなかよく ●たてわり班の思い出

さあ、
勝つのは
どのチームだ!

第1回津和野小カップ
ドッジボール大会

期日: 令和4年4月30日(土) 3時間目
場所: 津和野小学校体育館
対象: 小学1年生~小学6年生のたてわり班
※優勝チームにはトロフィーがあります。

お問い合わせは
津和野小ドッジボール大会事務局 (担当: 中庭)
TEL: 0656-72-0193 Email: tsusyo-kocho@tsuwanonet

1年生へのインタビュー -サンネットにちはらさんの取材-

サンネットにちはらさんから「ニュースサンネット」の取材がありました。新1年生を紹介する内容です。撮影時、緊張気味の1年生。でも、恥ずかしそうにしながらも、うれしそうな表情の子が多かったです。自分の名前と大きくなったらなりたいものを語っています。放送は、5月28日(土)29日(日)です。このインタビューに合わせて、「広報つわの」の写真撮影もありました。



青少年育成功労者表彰

長年、学校評議員やお話ポケット読み語りボランティア、登校の見守りをいただいている、岸田朱美さんが、青少年育成島根県民会議より表彰されました。これまでのご奉仕に感謝すると共にお祝い申し上げます。



つわのこ

—「はあと」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年5月17日(火)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 9

木部小学校との2校交流学习がありました。

本年度1回目の2校交流を5月16日(月)に行いました。木部小学校の全校児童が津和野小学校にやってきました。和気あいあいとしたムードで同じ体操服を着ていたら分からないほどの自然な関わりがたくさん見られました。4校時には、1年生は体育、2年生は国語、3年生は図工、4年生は外国語活動、SATは交流学級へ行って学習したり、図工を行ったりしました。いつもよりゲーム的な要素も取り入れた授業を構成して関わる場面を増やしたり、5、6年生は修学旅行や宿泊研修に向けての打ち合わせをしたりするなど、有意義な交流活動を行うことができました。木部小学校とは、「2校交流学习」とうたわなくとも、健康診断や平和学習、修学旅行や自然の家宿泊研修等の交流があります。



<1年生>



<2年生>



<3年生>



<SAT>



<5年生>



<4年生>

昨年度はプール学習でも交流がありました。関係性が最も近い小学校が木部小学校です。

中学ではクラスメイトになる仲間として、今後とも親交を深めていってほしいと思います。



<6年生>



つやのっこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年5月16日(月)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 8

よくやった! 津和野町小学校体育大会



今年度は競技役員や係の仕事を受け持っていたので、昨年度のようには様々な競技の場面を見ることはできませんでしたが、競技自体に直接関わることができたので、身近に選手の動きを感じることができました。100mをゴールまで必死に走る姿や走り切って満足げな表情、思いっきり腕を振って投げる姿、「今日は調子が悪い…」などつぶやく声など、近くにいたからこそ触れられたものでした。ベストを尽くそうと精一杯やる姿は気持ちがいいものです。「次は〇〇…」「来年は〇〇」と今後につなげていくこともできると思います。

また、他校の児童と交流する姿が見られましたし、競技終了後は、津和野小の5,6年生は片付けのお手伝いもしてくれました。気持ちよく仕事を引き受け、テキパキと片づけていく姿はさすがさささえ感じました。素敵な子どもたちです。心配した天候も後半には、暑さささ感じるコンディションの中、応援ありがとうございました。

主な結果(3位までの入賞者) 一全種目入賞 大会新6つ

【トラック競技】

<6年女子100m>

1位 横田奏音さん 15秒6

<5年女子100m>

2位 上田衣千花さん 16秒3

<6年女子800m>

2位 日熊夏帆さん 3分10秒

<5年女子800m>

1位 原田斐禾さん 3分17秒

<5年男子1000m>

1位 中村尋人さん 4分3秒

<6年男子100m>

1位 青木 匠さん 15秒0(大会新)

<5年男子100m>

3位 河野明奈さん 16秒6 3位 山田清一さん 17秒1

<6年男子1000m>

1位 青木 匠さん 3分26秒(大会新)

2位 原田結禾さん 3分18秒

2位 三浦唯織さん 4分19秒

【フィールド競技】

<6年女子走り幅跳び>

1位 村田彩乃さん 311cm

<6年男子走り幅跳び>

2位 三浦鳳士朗さん 372cm

<5年女子走り幅跳び>

1位 藤村心珀さん 291cm(大会新)

<6年女子走り高跳び>

2位 石川夏実さん 106cm

<5年女子走り高跳び>

1位 上田衣千花さん 112cm(大会新)

<6年女子ソフトボール投げ>

3位 吉崎杏優さん 17m58

<5年女子ソフトボール投げ>

1位 中村ほたるさん 31m36(大会新)

<5年男子ソフトボール投げ>

1位 西迫壱晟さん 41m97(大会新)

2位 服部恭佳さん 299cm

3位 宮藤拓斗さん 365cm

<5年男子走り幅跳び>

2位 山田清一さん 322cm

<6年男子走り高跳び>

3位 岩本大我さん 119cm

<5年男子走り高跳び>

3位 松本あさひさん 100cm

<6年男子ソフトボール投げ>

1位 矢村優斗さん 43m43

2位 齋藤有未さん 17m38



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年5月13日(金)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 7

PTA総会ありがとうございました。

2年間でできなかったPTA総会。久しぶりの開催となりました。少しずつ「日常」が回復してきていると思うとありがたいです。当日はたくさんの保護者の皆様にご参加いただき大変ありがとうございました。

仕方がないとあきらめるのではなく、子どもたちの成長のために、「学びを止めない」ことを大事にしたいと考えています。感染対策に十分に配慮しながら、「学びを止めない」教育活動を進めてまいります。PTA活動におきましても、判断が難しい場面もまだまだ出てくるとは思います。引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。

学習公開日でもありましたので、すべての学級を公開しました。お子さんの様子はいかがでしたでしょうか。お気づきの点等ありましたら、担任でも教頭でも、お気軽にご相談ください。



津和野町体育大会 無事に実施できました。



前日までの天気予報は雨。午後からは曇りとなる予報でした。翌12日(木)の予備日は、終日雨予報でしたので、予定していた11日(水)に実施しなければ、「中止」という選択をするところでした。しかし、その心配は裏切られ、まさに奇跡的に雨の影響を受けず、むしろ日差しが強い時間もある天気となりました。おかげさまで予定通りに大会を行うことができました。たくさんの保護者、ご家族の方にお越しいただきました。ありがとうございました。

本年度が本校を会場にする2回目の大会となります。大会に向けて、4月から練習が始まりましたが、学年始めでもあり、GWも挟みますので、練習時間は多くとれませんでした。真剣に取り組む姿から意欲を感じていました。練習の成果を発揮する場が持てて本当に良かったです。一生懸命に競技に向かう姿、力を出し切った表情や悔しさをにじませる表情等、津和野町の5、6年生が一堂に集まって競い合うのは大事な時間だなどあらためて思いました。記録や結果につきましては、次回に詳しくお伝えします。



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年4月27日(水)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 6

下駄箱のくつがそろっています。

下の写真は、4月19日(火)の下駄箱(昇降口)の様子です。外履きが整って入れられています。学年始めにこのような状態になっているのはとてもうれしいです。



荒れている学校は靴がそろっていないといいますが、なぜ「靴をそろえる」のか。いくつか考えてみると、例えば、

- 靴をそろえるという「行動」が習慣化することで、けじめをつける習慣が身に付く。
- ひと手間の動作により、心を整えることができる。気持ちの切り替えができる。
- 生活習慣のよさや丁寧さ、きちんとした人だという印象を相手に与える。
- 次に靴を履くときに、気持ちよく、スムーズにスタートできる。

などが考えられます。「靴をそろえる」という「目的」は、このように様々考えられます。

小学生ですから、「靴をそろえる」というのは基本的な生活習慣の一つと考えています。あいさつや時間を守ることなど様々な基本的な生活習慣がありますが、同様にそれぞれ「目的」があります。「目的」を理解して行動につなげていくことも大事ですが、子どもたち一人一人がどんな気持ちで「靴をそろえて」いるか、また、靴をそろえた「結果」として、どんな気持ちになったかが大切だと思います。そこが習慣として定着されていく動機になるのではないかと思います。「先生に言われたから」はきっかけであっても、「結果」になってほしくないです。



時間を守る — 異学年のつながり —

中間休みのマラソンのために校庭に出て行ったり、全校集会等で集合時間前に集合を完了できたり、昼休みからの掃除場所への移動など、時間を守った行動が当たり前になされています。津和野小学校は、チャイムがなりません。ノーチャイムで時間を守った動きができています。これはすごいことだと思ってきました。「時間を守ろう」ということが校内の重点課題になる学校は少なくないと思います。

先日、子どもたちがやっている昼休みのキックベースに参加することになり、一緒に楽しみました。点の取り合いで盛り上がる中、やる気満々だったのは私だけではないはず。そんな時「校長先生が蹴ったら終わりて!」という上学年児童の声。一瞬、何のことかわからなかったのは、私だけなのかもしれません。私の番が終わると、子どもたちは一斉に走って昇降口に向かっていきました。掃除場所に移動するための行動でした。その後、「あと3分で掃除が始まります。」の放送が流れました。

2年生から5年生までの異学年のキックベース。日常的にやっています。そんな中でこんな動きがあったとは。先生から注意されるのではなく、子どもたちが声を掛け合い、約束やルールが守られていく。素晴らしいつながりだと思つるとともに、こういう関係性があるから、日常的に時間が守られているのだと思いました。これまでの積み重ねがあつてのことだと思つています。ぜひ、続けていきたい関係性です。

声をかけたのは上学年の児童でした。6年生が大きな声であいさつする登校班は、総じて元気の良いあいさつができます。高学年の存在の大事さ、影響の大きさに改めて重要性を感じました。

つわのこ

—「はあと」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年4月26日(火)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 5

児童朝会をしました。

4月21日(木)に本年度1回目の児童朝会を行いました。内容は、本年度の委員会活動の紹介です。委員会活動ではどんなことをするのか、各委員会がどんな思いを持って具体的にどんな活動をしていくのか、低学年児童にも分かりやすいように説明がありました。なかでも「委員会を通してどんな学校にしたいか」という点をどの委員会も伝えています。自分たちが主体となって学校をよりよくしていく雰囲気をごんごん盛り上げていってほしいです。

- 生活⇒「げんじまき」委員会
- 図書⇒「本大好き」委員会
- 給食⇒「残さず給食を食べる」委員会
- 保健体育⇒「楽しく元気な保健体育」委員会
- 放送⇒「全校が楽しくなる放送」委員会



三宅久仁子先生をお迎えしました。

ご存じの方も多いのではないのでしょうか。主に中学校で音楽を指導されていた三宅先生に高学年の学習支援員として、勤務していただくことになりました。これで今年度のスタッフが全員揃ったこととなります。この日の児童朝会で全校児童に紹介しました。

よろしくお願いいたします。



「お話ポケット」(読み聞かせボランティア)再開しました。

朝の読み聞かせ「お話ポケット」を再開しました。朝の読み聞かせは、昨年度も教職員で続けてきましたが、地域の方に入っていたかたちで、久しぶりにスタートしました。楽しみながら児童に語りかけていただく姿は温かく、児童にとってとても心地よい時間になっています。改めてこの時間の大切さを感じています。感染状況の悪化によっては、再び中止せざるを得ないことになるかもしれませんが、感染対策を講じながら、できる限り続けていきたいと思ひます。



つわぶき

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年4月21日(木)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 4

見守っていただきありがとうございます。

登校の見守りにたくさんの方にお世話になっています。心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

下の写真は学校前のバス停の交差点ですが、この場所に限らず、様々な場所で警察の方、地域の方や保護者の皆様方に見守っていただいています。大変ありがたく、心強いです。

特に現在は、1年生が入ったばかりなので、これまでよりも多くの方に一緒に歩いていただいています。



1年生にとっては慣れない道、登校班としては新しい集団。少しずつペースをつかんでいってほしいと思います。

「あさぎり学級」ができました。

新たな特別支援学級(肢体不自由)として「あさぎり」学級が誕生しました。担任は水津正紀先生です。

「あさぎり学級」の名称について

津和野の町は盆地です。そして盆地ならではの風景を見ることができます。それが朝霧です。右の写真でも見ることができますが、天空の城とも称される、とても美しく、荘厳な情景です。この情景のようにおおらかに強い人に育ってほしいという願いから、この名前をつけました。また今あるつわぶき学級、しらさぎ学級の名称とともに津和野を代表するものとしてもふさわしいと考えています。



これで特別支援学級は3つになりました。支援学級が一緒になって活動することも多いと思います。その際はそれぞれの頭文字を取って、SAT(サット)と呼びたいと思います。

「つわしら」からSATへ
しらさぎ ⇒ S
あさぎり ⇒ A
つわぶき ⇒ T

津和野町小学校体育大会に向けて

SAT (サット)

5月11日(水)は津和野町小学校体育大会です。昨年度より会場を津和野小学校のグラウンドとし2年目となります。昨年度は天候が崩れ、縮小したプログラムでの実施となりましたが、本年度はぜひすべての種目をやりたいと考えています。

コロナ禍のため縮小や中止の選択も考えられますが、体力向上の大事な時間として練習を始めています。



つわのこ

—「は あ と」をしっかりやっていこう!—



令和4年4月18日(月)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 3

6年生が読み聞かせ

朝活動の時間に6年生が1年生に読み聞かせをしてくれています。1年生は、黙って6年生を見つめてお話を聞いています。まだまだ不安なことも多い1年生。おにいさん、おねえさんとの関わりは、1年生にとって安心感を与えてくれています。6年生もまだなんだか恥ずかしそうですが、素敵な時間を作ってくれて、とてもありがたいです。



登校班 6年生のがんばり

先週の火曜日から新1年生が入った登校が始まっています。火曜日は月曜日に比べて通過する時刻が遅く、1年生のペースに合わせて班長さんが歩いてきていることが分かりました。1年生を気遣いながらの登校。やっぱり6年生は頼りになるなあと改めて感じています。

先週は雨の日が2回もあり、傘を差しての整列になるため、歩くのが難しくなりますが、時々止まって様子を見ながら登校してくれて

いました。徐々にペースをつかみ、これからも安全に登校してほしいです。



今年度のスタッフです。

なかなか全員が揃う時間がなく、一番多くスタッフが集まることができた瞬間の写真です。現在23名で教育活動に取り組んでいます。

男性は最後列の5名のみ。女性が中心の職場です。スタッフ一体となって子どもたちのために取り組んで参ります。

改めまして、本年度1年間、よろしくお願ひいたします。



つわのっこ

—「はあと」をしっかりやっぴいこう!—



令和4年4月15日(金)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 2

1年生が仲間に入りました。

4月11日(月)に、令和4年度の入学式が無事に終わりました。元気いっぱい1年生18名が津和野小学校の一員となりました。今年度は、5、6年生が式に参加し、新1年生を迎えました。

式中は担任の先生の呼名に全員がしっかりと返事ができ、お話を上手に聞くことができました。在校生を代表して6年生の日熊龍司さんが歓迎の言葉を述べました。式後は、登校班長が登校について説明したり、記念写真を撮ったりしました。



小学校生活最初の1週間が過ぎました。ご家庭での様子はいかがでしょう。新しい環境の中での新しい生活リズム。そのうえ、月曜始まりということで、1年生にとっては、とてもとても長い1週間だったと思います。登下校や給食、45分間の授業など、まだまだ慣れないことが多いと思いますが、少しずつ積み上げていってほしいと思います。



つわぶき

—「は あ と」をしっかりやっぴていこう！—



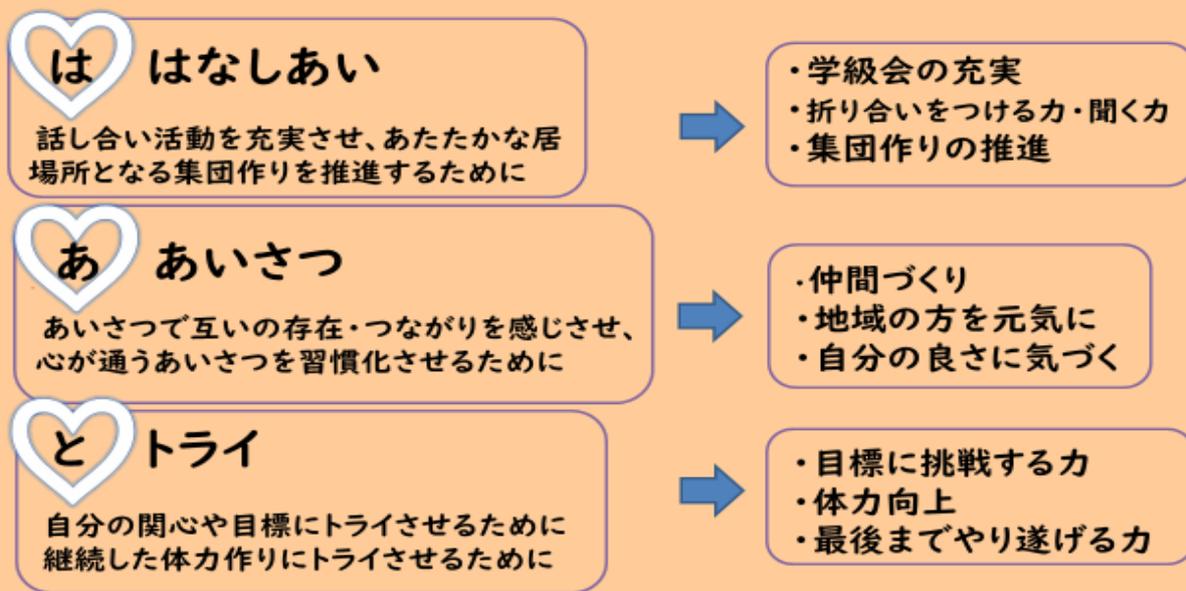
令和4年4月8日(金)
津和野町立津和野小学校
学校だより



NO. 1

令和4年度スタートです。

令和4年度が始まりました。昨年度末に立派な「6年生を送る会」を実施してくれた新6年生を筆頭に新しい津和野小学校集団がスタートします。本年度は6名の先生方を迎え、来週の月曜日(11日)には入学式。いよいよ新メンバーも入った新しい津和野小学校集団が誕生です。この一年、まだコロナ対応を続けながらとなり、制限のある中での取組となりますが、学習の質的な低下を少しでもカバーしていきたいと考えています。今年度も津和野小学校の取組の中心は **は あ と** です。引き続き力を入れていきます。



この「はあと」をあいことばに、今年一年間、子ども達を育てていきたいと考えています。

今年度のスタッフを紹介します。

本年度、新たに6名が赴任しました。1人1人がそれぞれの持ち味を発揮して、日々子ども達と成長していきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もつわぶきのことをともに育てる子育てパートナーとして、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

校長 中尾 瑞紀
教頭 石橋 功子(吉賀町教育委員会より)
つわぶき 齋藤 理沙(浜田市石見小学校より)
しらさぎ 市川 鮎美
あさぎり 水津 正紀
1年生 岩田 らん
2年生 岩崎 希(益田小学校より)
3年生 児玉 奈歩子(吉田南小学校より)
4年生 奥田 洋介
5年生 谷川 通子(蔵木小学校より)
6年生 中村 徹
※次号にて写真付きでご紹介します。

専科 宮藤 恭子(病氣療養のため休職中)
専科 澤江 令子
通級 柿田 彩(七日市小学校より)
養護 大羽 康子
事務 佐々井 貴子
にこサポ 藤井 望未
支援員 長嶺 眞由美
支援員 田中 亜希
支援員 瀧谷 英子
日本語支援員 竹廣 守
司書 植田 香織
校務員 石川 嘉知子
今年度もよろしくおねがひいたします。